



京セラ株式会社

<https://www.kyocera.co.jp>



会社案内サイト



当パンフレットは、環境への負荷低減に配慮し上記を採用しています。

当パンフレットの情報は、特別な記載がないものは2024年6月時点のものです。

当パンフレットを、無断で複製、転載することを禁じます。

© 2024 KYOCERA Corporation

J24-6

CORPORATE PROFILE
2024/2025

Our Future, Together



世界中の人びとと、未来への一歩を。

世界を取り巻くさまざまな社会課題を
技術の力で解決し、より良い未来をつくれな
その想いの原点は、人類や社会の進歩発展に貢献する
という京セラの理念にあります。

ひとりの人間として、そして社会の一員として。
私たちはこれまで培ってきた技術やノウハウといった強みを生かし、
これからも世界中の人びととともに
社会課題の解決に向けた挑戦を続けてまいります。

グループの力を結集し、新たな価値を創造し続けていきます。



代表取締役会長
山口 悟郎

代表取締役社長
谷本 秀夫

京セラは1959年の創業以来、「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献すること」という経営理念のもと、着実に事業を展開してきました。

現在、産業や社会構造の変化は、これまで以上のスピードや規模、ならびに新たな視点で進んでいます。その結果、多くの事業機会が見込まれる一方で、真のグローバル企業としてさまざまな社会課題に取り組むことも求められています。京セラグループが事業活動を通じて社会課題に取り組み、持続的に企業価値の向上と社会への貢献を果たし、これからも経営理念を実現し続けるためには、従来の考え方や慣習にとらわれず、さらなるチャレンジを続けていくことが必要だと考えます。

時代の変化に即応するスピード感を持ち、京セラグループの有する技術力と経営資源を活用し、全従業員それぞれが能力を最大限に発揮することで、さらなる企業価値の向上と持続可能な社会の実現を目指します。

社是

敬天愛人

敬天愛人

常に公明正大 謙虚な心で 仕事にあたり
天を敬い 人を愛し 仕事を愛し
会社を愛し 国を愛する心

経営理念

全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献すること。

経営思想

社会との共生。世界との共生。自然との共生。
共に生きる(LIVING TOGETHER)ことをすべての企業活動の基本に置き、豊かな調和をめざす。

心をベースに経営する。

京セラは、資金も信用も実績もない小さな町工場から出発しました。頼れるものは、なけなしの技術と信じあえる仲間だけでした。会社の発展のために一人ひとりが精一杯努力する、経営者も命をかけてみんなの信頼にこたえる、働く仲間のそのような心信じ、私利私欲のためではない、社員みんなが本当にこの会社で働いてよかったと思う、すばらしい会社でありたいと考えてやってきたのが京セラの経営です。人の心はうつろいやすく変わりやすいものといわれますが、また同時にこれほど強固なものもないのです。その強い心のつながりをベースにしてきた経営、ここに京セラの原点があります。



創業者
稲盛 和夫

京セラは、社会情勢、国際社会の動向やステークホルダーの期待などから取り組むべき社会課題を定め、事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献していきます。

京セラグループの経営理念は、「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献すること」です。企業活動を通して国際的な目標であるSDGsの達成や社会課題の解決に貢献することは、私たちの使命と考えています。



京セラが取り組む主な社会課題

事業活動を通じて世界が抱えるさまざまな社会課題を解決していきます。



気候変動対策の強化



主要工業国の
労働力不足の解消



水・天然資源の
持続的な利用



交通関連事故防止と
快適な移動手段の確保



技術革新による
情報インフラの拡充



医療労働力不足の解消と
医療費の削減

経営の基盤

京セラフィロソフィとアメーバ経営を企業活動の基盤とし、社会課題の解決に努めています。

京セラフィロソフィ

京セラフィロソフィは、「人間として何が正しいか」をものごとの判断基準におき、すべての行動において、公明正大でまじめに一生懸命努力していくことの大切さを示す人生哲学、経営哲学です。

アメーバ経営

アメーバ経営とは、組織を小集団に分け、市場に直結した独立採算制により運営し、経営者意識を持ったリーダーを育成し、全従業員が経営に参画する「全員参加経営」を実現する経営手法です。



情報通信



自動車関連

注力する4つの重点市場

私たちが持つ強みをさらに伸ばし、京セラグループのシナジーを高めながら、社会課題の解決に向けて4つの重点市場に注力していきます。



環境・エネルギー



医療・ヘルスケア

いつでもどこでも
遠隔で自由に働けるっていいね。

ネットワークであらゆるものをつなぎ、 情報通信の未来を創造しています。

変化を続けるグローバル社会において、より便利で快適な通信環境の実現が求められています。京セラは長年にわたり培ってきた通信技術により、用途や目的に合わせたスマートフォンなどの通信端末、IoT (Internet of Things)、さらにはサポートなど、最適な通信環境を提供することで、未来の情報通信社会の実現に貢献していきます。

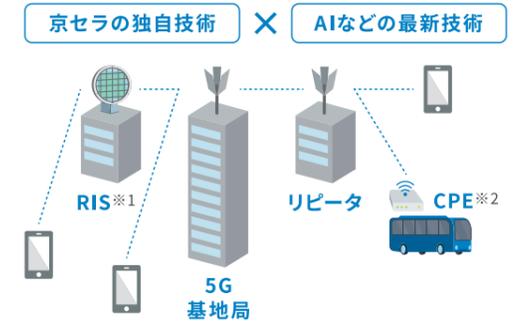
● 5G通信で作り出す情報通信の未来

5Gインフラ関連機器

技術革新が進む今、AIやメタバースを活用したデジタルツインの時代を迎えつつあります。急速に増加するデータトラフィック量に対応するため、高速かつ安定した5G通信インフラの整備が不可欠となります。京セラは、長年の通信事業で培った独自技術とAIなどの最新技術を組み合わせ、新しい5G通信インフラの構築に寄与する機器の研究開発を進めています。

5G基地局やリピーター・RIS※1などの5Gネットワーク機器、CPE※2などのユーザーデバイスに至るまで幅広くサポートし、より高品質で、トータルコストの圧倒的な低減を図る最適な5Gネットワークソリューションを提供することで、未来の情報通信インフラの実現に貢献します。

5Gネットワークソリューション



※1 RIS: Reconfigurable Intelligent Surface
※2 CPE: Customer Premise Equipment

製品・ソリューション紹介

通信機器からサービスまでをトータルサポート

法人のお客様を中心にスマートフォンやタブレットなどのさまざまな通信機器の提供に加えて、導入前の相談から、保守運用、修理、リサイクルまでをトータルでサポートします。また、通信機器の製造からサービスまで全て日本国内の一貫体制で対応する「JAPAN MADE」のコンセプトのもと、各業界の業務効率化に貢献するソリューションも提供しています。



高耐久スマートフォン DuraForce EX TORQUE®
Wi-Fi®タブレット

※「DURA FORCE」「TORQUE」は京セラ株式会社の登録商標です
※Wi-Fi®はWi-Fi Allianceの登録商標です

お客様のビジネスに貢献するサービスを提供

複合機・プリンター / ECM※1・CSP※2ソリューション

環境性と経済性に優れた複合機・プリンターから商業用インクジェットプリンターまで幅広くラインアップ。さらに、企業内のあらゆる情報、データを包括的に一元管理・運用することで、業務効率や生産性を向上させるECM・CSPソリューションを提供しています。

※1 ECM (Enterprise Content Management) ※2 CSP (Content Services Platform)



複合機・プリンター 商業用インクジェットプリンター

情報通信社会の基盤となる部品を供給

電子部品 / 半導体関連部品

スマートフォンから産業機器まで、あらゆる電子機器に搭載。高品質なものづくりで、情報通信社会のベースとなる部品をトータルに提供します。



セラミックコンデンサ タンタルコンデンサ 水晶デバイス セラミックパッケージ 有機パッケージ

半導体製造装置用 ファインセラミック部品

高精度、高温耐久性、化学的安定性が求められる、製造装置を支えるファインセラミック部品を提供。高集積化・高品質化に貢献しています。



半導体製造装置用

目に見えない技術で
守られているんだって。

車載部品とインフラの両面から 安心で安全なモビリティ社会の実現を目指します。

自動運転システムや先進運転支援システム(ADAS)、環境問題への対応など、自動車業界は大きな変革が求められています。京セラは交通インフラおよび自動車の安全性能向上など、安心で安全なモビリティ社会を支える技術・製品を展開しています。

● 人の眼を超えるセンシング技術でつくる、より高度な交通社会

カメラ-LiDARフュージョンセンサ

自動運転などモビリティの自立化の実現に欠かせないセンサであるLiDARの研究開発を進めています。LiDARは物体までの距離やサイズを特定するセンサですが、京セラは独自技術により、LiDARとカメラを同軸で一体化することに成功。1つのセンサで視差なく、LiDARによる距離画像とカメラによる色画像を出力することを実現しました。これにより、さらに高度な物体認識が可能となり、安全で快適な交通社会の実現に貢献します。



製品紹介

安全性向上や運転者の負担軽減を実現

カメラモジュール

高い信頼性と撮影性能で、自動車の操作性と安全性の向上に貢献しています。



車載ミリ波レーダー用基板
障害物検知に用いられるアンテナ機能を備えた基板です。



ヘッドアップディスプレイ用液晶ディスプレイ

フロントガラスにスピードやアラームなどを投影。高精細化・高集積化技術により、くっきりと鮮やかに表示します。



車載向けコネクタ

基板実装のズレや振動を吸収するフローティング構造の基板対基板コネクタなど豊富なバリエーションを取りそろえています。



環境に優しく高性能な車載部品

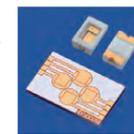
酸素センサ用ヒーター

排ガス中の酸素濃度を検知するセンサを始動直後の低温時から素早く作動させ、排ガス低減に貢献しています。



LED用パッケージ

車載高輝度LED用として最適な超小型・低背表面実装を実現。高い熱放散性を誇ります。



電気自動車用部品

電気自動車などのモーター駆動と充電の電流切り替えに用いられ、高い信頼性に応えます。



この先も明るい未来が
続きますように。



地球に優しいエネルギーを活用し、 持続可能な社会の実現に取り組んでいます。

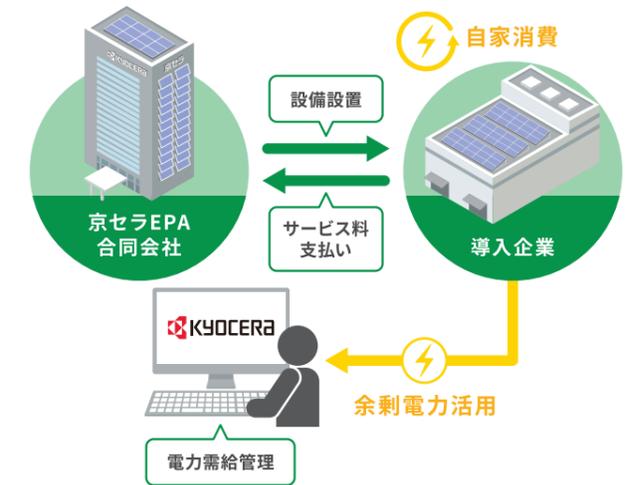
「クリーンエネルギーの普及を通じて世のため、人のために貢献する」という想いのもと、これまで約半世紀にわたり太陽電池の開発・供給・保守を続けてきました。さらに蓄電池や関連製品の拡充に加え、電力エネルギーサービス事業も展開し、これからも地球環境の保護や脱炭素社会の実現に貢献していきます。

● 初期投資不要の太陽光発電システム導入で環境負荷を低減

オンサイトPPA※電力供給サービス

産業向けに、初期投資ゼロで太陽光発電システムを導入できる電力供給サービスを展開しています。再生可能エネルギーを自家消費でき、さらに余剰電力は京セラ各拠点の電力として活用することで、サービス料の低減を可能にします。高品質・長寿命の京セラ製太陽光発電システムの設置が可能で、契約期間終了後は設備を無償譲渡します。多くの企業に導入いただくことで、環境負荷低減に貢献していきます。

※Power Purchase Agreement (電力販売契約)



製品・ソリューション紹介

サステナブルな捺染を実現するインクジェット テキスタイル プリンター

FOREARTH(フォアース)※1

従来の捺染※2は、洗浄工程をはじめ大量の水が使われ、その排水による水質汚染が大きな問題となっています。「FOREARTH」は、前処理、洗浄、スチームなど多くの水を使う工程を省いたウォーターフリーコンセプトをベースとし、水使用量を大幅に削減。ファッション業界の環境負荷低減に貢献します。

※1「FOREARTH」は京セラ株式会社の日本またはその他の国における登録商標、または商標です
※2 捺染とは生地模様をプリントすること



(プリント例)

さまざまな分野で人と環境に優しい製品開発を推進

LED照明 CERAPHIC®(セラフィック)

紫色LEDとRGB蛍光体により、自然光に近い優しい光や高級感のある光など多様な色再現性により、美術館や飲食店など、さまざまなシーンで空間を華やかに彩ります。

※「CERAPHIC」は京セラ株式会社の登録商標です



セラミックナイフ(バイオ素材ハンドル)

持ち手部分に、植物由来のバイオポリエチレンを使用し、石油由来素材の使用量を低減。また、パッケージは、紙製のオールカーボンパッケージを採用し、廃棄プラスチック排出量の削減に貢献しています。



新しい技術のおかげで
まだまだ人生を楽しめそうだ。



**先進技術の研究開発を推進し、
医療のさらなる発展とQOLの向上を目指しています。**

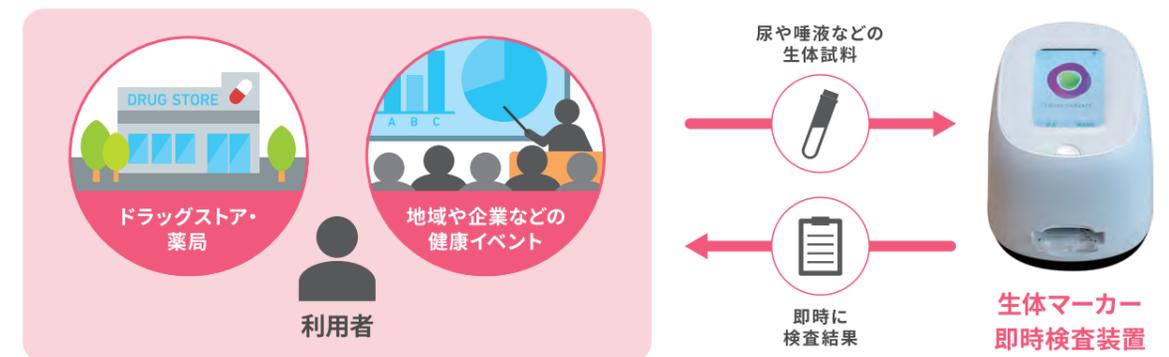
人工関節やデンタルインプラントなど、失った身体機能を回復する医療用製品の展開に加え、日々の健康管理をより便利にする独自システムや、高度医療を可能にするさまざまなデバイスを開発しています。さらに、健康寿命を延ばす予防医療のトータルソリューションを提供し、人びとのQOL(Quality of Life)向上に貢献していきます。

● 健康状態を素早く把握し、疾病の予防につなげる

生体マーカー即時検査装置

これまでは専門の検査機関でないと測れなかった尿中や唾液中の成分を、即時にその場で測定することができます。検体の性質・成分を検出するセンサ部分には、京セラ独自のSAWバイオセンサを使用し、検査装置の小型化を実現。ドラッグストアや薬局といった身近な場所や地域・企業内イベントなど、測定場所を選ばず、いつでもどこでも簡単に即時検査が可能です。体内の栄養などの成分情報から身体の状態を素早く把握し、未病段階で適切な対応を促すことで、健康増進や予防による医療費抑制なども期待できます。

※株式会社ヘルスケアシステムズとの共同開発



製品紹介

医療用製品の開発や再生医療分野への参入を推進

人工関節 / デンタルインプラント
セラミックスと金属の材料技術および表面処理技術により開発した、人工関節やデンタルインプラントなどの医療用製品を提供しています。

長寿命型人工股関節を目指す技術

抗菌性と骨伝導性・骨固定性を両立させる技術



高度な医療を可能にする高品質なデバイス・部品を提供

細胞分離・濃度計測デバイス

血液などから特定の細胞を自動で分離し、濃度を計測します。今後も需要が高まるライフサイエンス分野の研究開発において、検査・分析における作業時間の短縮や省人化に貢献します。



FA・医療用光学ユニット

シミュレーション技術を生かした独自設計のレンズと照明・カメラを組み合わせた撮像用の光学ユニットを提供しています。



さまざまな領域で製品・サービスを展開し、 社会課題の解決に取り組んでいます。

京セラはこれまで培ってきた技術やノウハウをさまざまな領域で活用。各産業や日常生活を支える事業を多岐にわたって展開し、労働力不足の解決や幅広い市場への応用展開などにも貢献していきます。

● AI×ロボットで労働力不足を解消

AI協働ロボット・システム

協働ロボットをAIと3Dビジョンで知能化し、柔軟かつ高精度に製造現場における多品種少量生産の効率化を実現するAI協働ロボット・システムを「京セラロボティックサービス」として提供しています。クラウドへの常時接続により、お客様の生産活動を止めないようサポートすることが可能となり、サブスクリプションにてサービスをご利用いただけます。生産年齢人口の減少などによる労働力不足の課題解決に貢献していきます。



AI協働ロボット・システム
(京セラロボティックサービス)

● 幅広い市場への応用展開を推進

レーザーダイオード製品

高効率・高出力が可能であるGaN(窒化ガリウム)製レーザーダイオード製品の開発を行っています。レーザー照明、自動車のヘッドライトのほか、Li-Fi通信※や給電などの光伝送用、殺菌処理用など、さまざまな用途での活用が期待されています。

※Li-Fi通信:レーザー光やLEDなどの光を使用した無線通信技術



レーザーダイオードモジュール
車載用ヘッドライト (イメージ)

製品・サービス紹介

さまざまな産業用工具を展開し、 各産業の発展に貢献

切削工具から空圧工具・電動工具まで、総合工具メーカーとして幅広い市場に製品を提供しています。



切削工具

空圧・電動工具

情報通信社会や、環境エネルギーの 基盤を支えるサービスを提供

お客様の課題を解決するITソリューションを提供するほか、通信インフラ、太陽光発電施設の構築・運用なども行っています。



ITソリューション

通信・環境エネルギーエンジニアリング事業

日々の生活を豊かにする製品やサービスを展開

京セラの技術を生かした宝飾品やキッチングッズ、また「心からの笑顔でのおもてなし」をコンセプトとしたホテル事業など、さまざまな領域で高いクオリティの製品やサービスを展開しています。



宝飾品

セラミックキッチングッズ

ホテル京セラ
(鹿児島県霧島市)

ホテル日航プリンセス京都
(京都府京都市)

共創・協業を推進し、多様化するニーズに 応えることにより常に新たな価値を創造しています。

グループ横断のグローバルなネットワークに加えてM&Aやオープンイノベーションを積極的に推進。私たちは、新たな価値を常に最先端で創造する開拓者であり続けます。

● 先端技術で社会のさまざまな課題解決に貢献

路車協調システム

FIR(遠赤外線)カメラを使ったセンサを見通しの悪い交差点などに設置することで、死角にいる歩行者や車両の位置情報・速度情報などを検出。さらに、その情報をITS(高度道路交通システム)無線路側機で通信することで、ドライバーに危険を知らせることができるシステムです。

本システムの早期実用化により、車側の技術革新だけでは難しい自動運転の安全性向上、そして誰もが安心できる次世代交通社会の実現に貢献します。

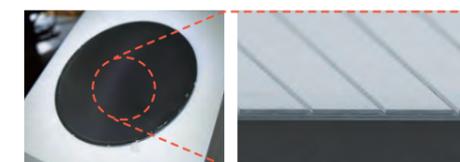


検出画面イメージ(左)と、路車協調システム活用イメージ(右)

micro-LED / micro-レーザー用独自基板

独自技術により、低コストなSi(シリコン)基板やサファイア基板などの異種基板上に、3次元構造を有する超低欠陥なGa_N*1層(独自EGOS*2基板)の形成を可能にしました。

この技術を用いることで、micro-LEDなどの微小光源*3を傷つけることなく基板から剥離することができ、低欠陥、低コストで製造することができます。これらの微小光源は、次世代の車載用ディスプレイやスマートグラスなどへの活用が期待されます。



*1 GaN: 窒化ガリウム

*2 EGOS: Epitaxial lateral overgrowth GaN On Substrate

*3 微小光源: 素子の一辺が100μm(マイクロメートル)以下の光源

主な研究開発施設

研究開発の中核拠点として、グループ内の材料、部品、デバイス、機器・システム、ソフトウェアの研究開発に加え、生産プロセス技術に関わるグローバルな研究ネットワークを構築しています。



みなとみらい
リサーチセンター
(神奈川県横浜市)

けいはんな
リサーチセンター
(京都府相楽郡)

きりしまR&Dセンター
(鹿児島県霧島市)

KYOCERA SLD Laser, Inc.内
Santa Barbara Innovation Center
(米国カリフォルニア州)

※Ga_N(窒化ガリウム)製デバイスの開発

社会課題起点で 事業活動を推進しています。

企業が持続的に成長するには、社会に貢献することが重要と考えています。私たちは、持続可能な社会を目指し、サステナブル経営を推進しています。

イニシアティブへの参画・社外からの評価

京セラグループでは、ESG(環境、社会、ガバナンス)の取り組みへ積極的に参画しており、社外からも評価をいただいています。

 <p>WE SUPPORT UN GLOBAL COMPACT</p> <p>国連が提唱するグローバル・コンパクトに参加</p>	 <p>FTSE4Good</p> <p>ESGへの優れた対応を行っている企業としてFTSE 4Good Index Series選定</p>	 <p>CDP A LIST 2023 CLIMATE</p> <p>国際的な非営利団体CDPより、気候変動に関する活動が行っている企業として3回目となる最高評価「Aリスト」選定</p>	 <p>2023 ecovadis Sustainability Rating GOLD</p> <p>国際的なESG評価機関であるEcoVadis(エコバディス)社のサステナビリティ調査において、2年連続「ゴールド」評価</p>
 <p>TCFD TASK FORCE ON CLIMATE-RELATED FINANCIAL DISCLOSURES</p> <p>気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)の提言に賛同</p>	 <p>プラチナくるみん 子育てサポート企業として「プラチナくるみん」認定</p>	 <p>Top 100 Global Innovator 2024 Clarivate</p> <p>世界的な情報サービス企業のクラリベイト社が実施する「Top 100 グローバル・イノベーター」に3年連続で選出</p>	 <p>SCIENCE BASED TARGETS DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION</p> <p>温室効果ガス削減目標が「SBT (Science Based Targets)」の認定を取得</p>

社会課題起点の事業事例

約半世紀におよぶ太陽光発電事業

地球環境に極力負荷をかけずに、持続可能な社会を発展させるためにはどうすればいいか。その答えのひとつが、再生可能エネルギーである太陽光発電です。私たちは、1975年に太陽電池の研究開発をスタートして以来、「世界の人の生活を地球環境に優しく、豊かなものにする」という強い想いをもち、事業を継続しています。



鹿児島七ツ島メガソーラー発電所

社会貢献活動

京セラグループは、社会の一員としてステークホルダーから信頼を得られるよう、今後も、社会と共生し、健全な持続的発展に寄与する社会貢献活動を推進してまいります。



稲盛財団 京都賞への支援
科学や文明の発展、人類の精神的深化へ貢献した人に贈る国際賞を支援しています。

子どもたちへの環境教育支援
環境問題やエネルギーをテーマに、小学生向けの出前授業を行っています。

京都サンガF.C.への支援
Jリーグクラブのサポートや、スポーツ施設のネーミングライツ取得を通じて、地域活性化に貢献しています。

持続的な成長の実現に向けて、 グローバルに事業を拡大しています。

環境変化への対応力強化と新規事業の創出を加速させるため、主要事業を3つのセグメントに集約。各部門の連携強化および迅速かつダイナミックな経営戦略の実施を通して、事業領域の拡大を図っています。

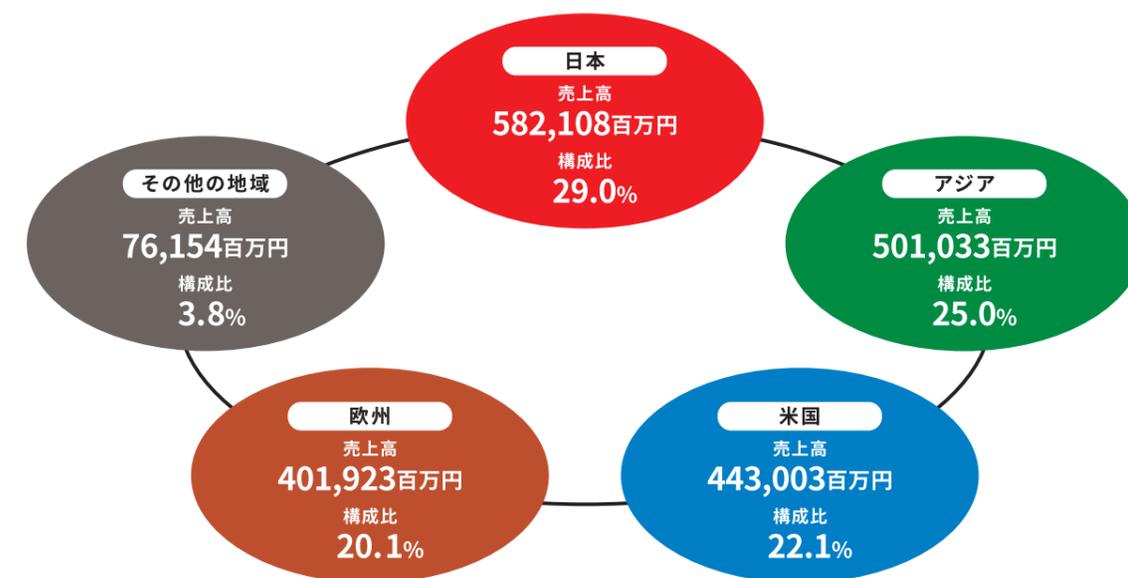
会社概要 (2024年3月31日現在)

社名：京セラ株式会社 (KYOCERA Corporation)	グループ会社数：293社(京セラ(株)を含む)
本社：京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地	グループ従業員数：79,185名 (持分法適用子会社、持分法適用関連会社は除く)
設立：1959年4月1日	
資本金：115,703百万円	
連結売上高：2,004,221百万円(2024年3月期)	
税引前利益：136,143百万円(2024年3月期)	

事業セグメント別売上高構成比(連結) (2024年3月期)

コアコンポーネント	28.4%	ソリューション	54.9%	その他の事業	0.9%
産業・車載用部品	11.2%	機械工具	15.5%	調整および消去	△1.8%
半導体関連部品	15.7%	ドキュメントソリューション	22.5%		
その他	1.5%	コミュニケーション	11.2%		
		その他	5.7%		
電子部品	17.6%				

地域別売上高および構成比(連結) (2024年3月期)



創業以来、最先端技術と製品の開発によって
新たな領域への挑戦を続けています。

京セラの歴史は、1959年のブラウン管テレビ向け絶縁部品「U字ケルシマ」から始まりました。ファインセラミック技術を応用展開することで数々の製品開発に成功し、新たな市場を開拓し続けています。今後もグループシナジーの追求と共創・協業により京セラの総合力を発揮し、新市場・新事業の創出に取り組みます。



1959
「京都セラミック株式会社」
として創業

1982
「京セラ(株)」に
社名変更

